

にじいろ通信

令和3年 4月号



令和2年度を振り返って

Web予約はこちらから



スマホからいつでも予約・キャンセルができます

昨年2月、横浜に寄港したダイヤモンドプリンセス号の新型コロナウイルス感染症の集団発生は、日本中を震撼させる一大事件となりました。それと軌を一にして、それまで流行していたインフルエンザは日本国中から姿を消してしまいました。そして現在までインフルエンザの発生はほぼ皆無です。年間を通して流行する感染症もそれまでとは全く変わったものになりました。春先に流行するRSV感染症、夏場に流行する手足口病の発生もありませんでした。ウイルス同士のせめぎあいのなかから感染力が強いものが覇権をにぎるのかもしれませんが。

病児保育利用も感染症が少なくなったため令和2年度は前年比で6割減少しました。病児保育は安心して子育てをするための子育て世帯と社会のためのセーフティーネットです。キッズケア青い鳥は、これからもお母さんを笑顔にする保育を目指してまいります。



キッズケア青い鳥の利用状況（2020年4月～2021年3月）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	21	18	22	21	19	20	24	19	21	19	18	11	233
利用人数	54	40	47	39	38	34	37	33	32	32	39	15	440
キャンセル数	32	16	25	23	24	25	21	25	20	16	18	16	261
満室お断り	1	0	0	0	0	0	2	0	0	8	6	1	18

熱性けいれんの対処法について

けいれんがおこったら！？



●あわてないことです！

けいれんは通常数分間で止まります。命にかかわることはまずありません。

●安全を確保しましょう！

口のなかにお箸やタオルをいれないでください。平らな場所に静かに寝かせて服をゆるめ、顔を横に向けてください。

●余裕があればけいれんを観察してください！

けいれんの時間、手足の動き、目の向き、顔色、意識(呼びかけに反応するか)などを観察してください。けいれんが5分以上続いているときは、救急車をよびましょう。

3月の感染症情報

インフルエンザの発生はありませんでした。令和2年度はインフルエンザが流行がなかった記録的な年となるかもしれません。3月に入り嘔吐を主な症状とするウイルス性の胃腸炎が流行しています。季節の変わり目で寒暖の差が激しい時期です。普通感冒のお子さんがすこし増えてきました。

3月のご利用状況

3月の利用延べ人数は15名で1日平均利用人数は2.1人でした。年齢別では、2歳児が7名(47%)で最も多く、次いで1歳児の5名(33%)の順でした。疾患別では、中耳炎の1名を除き、それ以外はすべて急性上気道炎でした。当施設の都合により3月中旬から休園させていただいておりましたが、4月初めには再開いたします。ご迷惑をおかけしますが、今後ともよろしく願いいたします。